

国の機関が作った創造性の調査報告書で、過去100年間の出版物を紹介していますが、拙著「知的発想の方法」も、オズボーン、マズロー、江崎玲於奈、立花隆、野口悠紀雄、海保博之氏らの著書と共に紹介されています。



contributors of the "Encyclopedia" and Japanese researchers on creativity, and prospects of a system of creativity research. Chronology of references and events on creativity research are listed up in chapter 10.

創造性の概念と理論
Concepts and Theories

矢野 正晴, 柴山 盛生, 孫
Masaharu YANO, Morio

目次

- 1. はじめに 1
- 2. 日本における創造性研究の動向 3
- 3. 欧米における創造性研究の動向 8
- 4. 米国を中心とした創造性の心理学的研究の現状 14
- 5. 創造性の基礎的な概念 21
- 6. 産業・組織における創造性の概念 30
- 7. 社会・文化における創造性の概念 33
- 8. 科学・技術における創造性の概念 37
- 9. まとめ 46
- 10. 創造性研究に関する文献 53

1993	高橋誠「創造力事典」 日本創造学会編「異分野・異文化の 交流と創造性」	ミゲダル「理系のための独創的発想法」
1994	立花隆「「知」のソフトウェア」 公文俊平「情報文明論」 多鹿秀継編「認知と思考」	
1995	瀬戸賢一「メタファー思考」 恩田彰「禅と創造性」	
1996	刈谷剛彦「知的複眼的思考法」 江崎玲於奈「創造力の育て方・鍛え 方」 齋藤嘉則「問題解決プロフェッショ ナル：思考と技術」 市川伸一他編「認知心理学4 思考」 野中郁次郎他「知識創造企業」 小山田了三「日本人の創造力」 後藤国彦「知的発想の方法」	
1997	田浦俊春他編「技術知の本質」	
1998	後正武「論理思考と発想の技術」	ホリオーク・ザガード「アナロジーの力」
1999	海保博之「連想活用術」 高橋誠「問題解決手法の知識」	